

後発医薬品使用に係る取組について

当院では、後発医薬品の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みなどを実施しています。

また、医薬品の供給不足等が発生した場合に、医薬品の処方等の変更等に関して、適切な対応ができる体制を整備しております。

なお、状況によっては、患者さんへ投与する薬剤が変更となる可能性がございます。変更にあたって、患者さんに十分な説明を実施しておりますが、ご不明な点やご心配なことなどがありましたら当院職員までご相談ください。

一般名処方について

当院では、後発医薬品のある医薬品について、特定の医薬品名を指定するのではなく、薬剤の成分をもとにした一般名処方（一般的な名称により処方箋を発行すること※）を行う場合があります。一般名処方によって特定の医薬品の供給が不足した場合であっても、患者さんに必要な医薬品が提供しやすくなります。

一般名処方について、ご不明な点などがありましたら当院職員までご相談ください。

※一般名処方とは

お薬の「商品名」ではなく、「有効成分」を処方せんに記載することです。そうすることで供給不足のお薬であっても有効成分が同じ複数のお薬が選択でき、患者様に必要なお薬が提供しやすくなります。

医療 DX 推進体制について

当院では、医療 DX を推進して質の高い医療を提供できるよう体制を整備しております。

オンライン資格システム等により取得した医療情報等を活用して診療を実施しております。また、マイナンバーカードを保険証利用するなど、医療 DX を通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでおります。

今後、電子処方箋の発行や電子カルテ情報共有サービスなどの医療 DX に係る取り組みを導入し実施する予定です。

医療情報の取得について

当院では、オンライン資格確認を行う体制を整備しております。

患者さんのこれまでの受診歴、薬剤情報、特定健診情報その他必要な診療情報を取得・活用して診療を行っております。